

令和7年度 第5回 市長定例記者会見

定例会見

日時：令和7年7月24日（木） 11：30～

会見内容

1. 発表事項

(1) ひきこもり支援のための「オンライン居場所」開設について

福祉部（ひきこもり相談室）

(2) 義務教育学校「藍川北学園」開校後の状況について

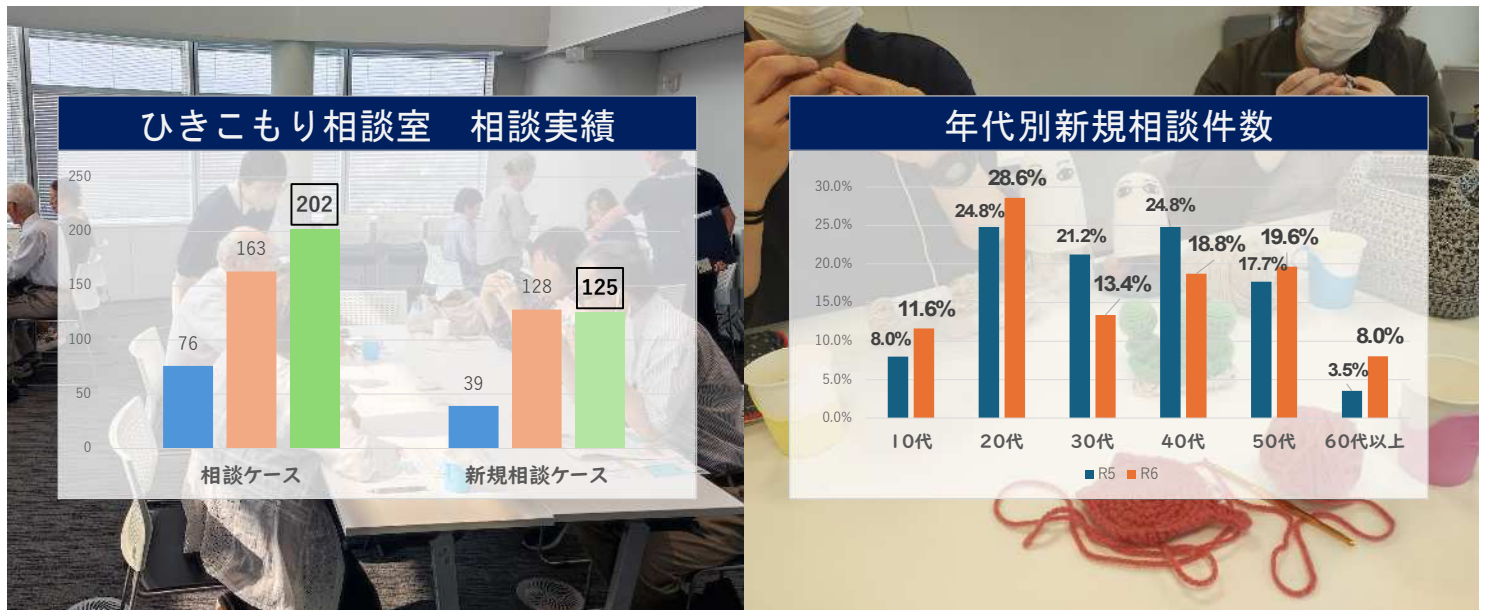
教育委員会事務局（教育政策課）

(3) 岐阜市歴史博物館40周年記念特別展 「岐阜城と織田信長」の開催について

ぎふ魅力づくり推進部（歴史博物館）

1 - (1) ひきこもり支援のための「オンライン居場所」開設について

昨年度のひきこもり相談の実績



ひきこもりの状態にある方を対象としたオンライン居場所

相談者の声

「たくさんの方がいるところに行くのは怖い」
「自分を見てどう思われるか心配だ」
「対面でなければ、居場所などに参加しやすい」

ひきこもりの状態にある方の多くは、
人と会うことに不安、外出が難しい



8月から**オンライン居場所**を開設

外出しなくても参加でき、社会参加の第一歩に

ひきこもりの状態にある方を対象としたオンライン居場所

▶ひきこもりの状態にある方※を対象とした居場所(※相談室と繋がりのある方)

○**定期会** 毎月1回

- ・ 毎回**テーマ**を定め、**意見交換**

テーマ例：私の大切なもの、苦手なこと、なかなか言えないこと 等

○**企画会** 隔月開催（9月、11月、1月、3月）

- ・ **社会につながるための企画**を実施

内容：社会資源（民間居場所、支援者、医療機関）の紹介 等

- ・ **兄弟姉妹**を対象とした交流会を実施

▶**家族向け学習会** 隔月開催（8月、10月、12月、2月）

- ・ 「**岐阜市の支援施策**」の説明、
「ひきこもりとは」について**講演**や**意見交換**

学習会講師：山田武司氏（岐阜協立大学 経済学部 公共政策学科 教授）

オンライン居場所 今後の予定

▶ 8月18日（月）15時から

第1回 **定期会**

テーマ「**私の大切なもの**」

▶ 8月21日（木）19時30分から

第1回 **家族向け学習会**

「**岐阜市の支援について**」

オンライン居場所 今後の予定

▶体験会の開催

- ・ 7月28日（月）15時から17時まで
テーマ「**最新のひきこもり情報**」
「**居場所ってどんなところ？**」 など
- ・ 7月30日（水）18時から20時まで
テーマ「**メタバース空間でやってみたいこと**」
「**声とチャットどっちがいい？**」 など

ひきこもりの状態にある方を対象としたオンライン居場所



1-(2) 義務教育学校「藍川北学園」開校後の状況について

1 藍川北学園について

- ・ 藍川小学校と藍川北中学校という、別々の学校が1つとなり、
1年生から9年生がともに学ぶ**岐阜市立初の義務教育学校**
- ・ **学校や地域住民の代表者で構成**される学校運営協議会を中心となって開校

< 藍川北学園の特徴 >

■特徴1 日常的な異学年交流の実現

- ・ **全学年同一日課**の中で「きょうだい」のように過ごす学び舎
- ・ **全学年で一緒に給食を摂る**ことができるランチルームを整備

■特徴2 個別最適な学びや協働的な学びのためのしつらえ

- ・ 教室の**前面・背面に壁一面のホワイトボード**を整備
- ・ フレキシブルな教室活用のため、
可動式の机・椅子を採用、廊下との間仕切りを撤去、壁を可動式とし、
学びのスタイルに合わせて開閉可能

■特徴3 先生同士のコミュニケーションを活発にする職員室

- ・ 職員室で、座席位置を決めない「**フリーアドレス**」を採用

藍川北学園について

令和7年4月1日 **開校**



岐阜市立初の義務教育学校

開校後の様子を視察（6月25日）



校歌披露で出迎え



児童生徒と給食



絵本の読み聞かせ

日常的な異学年交流



異学年で
登校する様子



異学年で
歌を歌う様子



運動会で
おんぶする様子

新しい授業風景



児童生徒主体の
習熟度に応じた「個別学習」や
教え学び合う「協働学習」への転換

教員のウェルビーイングの醸成



職員室（フリーアドレス）

1-(3) 歴史博物館開館40周年記念特別展

「岐阜城と織田信長」の開催について

1 歴史博物館40周年について

- ・岐阜市歴史博物館は、昭和60（1985）年11月1日に開館⇒今年で開館40周年

2 リニューアルについて

- ・40周年を契機に、今年の秋から、総合展示室の全面リニューアルに着手。

令和7年10月23日～リニューアルのため閉館、令和8年11月リニューアルオープン（予定）

3 40周年記念特別展「岐阜城と織田信長」

（1）開催概要

- ・リニューアル前の最後の展覧会として、8月8日（金）から10月13日（月・祝）まで、特別展「岐阜城と織田信長 一発掘成果から考える岐阜城の姿一」を開催。
- ・最新の研究や発掘調査成果をもとに、岐阜城と信長公の姿を紐解く。

（2）展示内容と見どころ

【歴代城主】

- ① 斎藤道三 ② 斎藤義龍 ③ 斎藤龍興 ④ 織田信長 ⑤ 織田信忠
⑥ 織田信孝 ⑦ 池田元助 ⑧ 池田輝政 ⑨ 豊臣秀勝 ⑩ 織田秀信

・第1章「岐阜城主」

信長公を中心に、稲葉山城、岐阜城の城主10人すべてを取り上げる。

約40点の古文書や肖像画などから、歴代城主の業績を紹介。

昨年度購入した織田信長公の朱印状も再度展示。

・第2章「岐阜城の姿」

岐阜市が昭和59（1984）年から進めてきた発掘調査成果を、

400点にのぼる出土品とあわせ紹介。

⇒岐阜城出土資料の展示数としては、過去最多。



【開催期間】

令和7年8月8日（金）～10月13日（月・祝）
67日間（開館58日間）
午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）

【開場式】

開場式：8月8日（金）午前9時30分～
一般観覧者は午前10時から開場

【観覧料】

高校生以上 800円（700円）
小中学生 400円（350円）
※（ ）内は20名以上の団体割引料金

【展示構成】

プロローグ ー信仰の山ー
1章 岐阜城主（稲葉山城主）
2章 岐阜城の姿
3章 岐阜城下町
4章 本能寺の変と岐阜城
エピローグ ー関ヶ原合戦と岐阜城ー



山麓居館建設の、地鎮の品として埋められた^{うちがたな}打刀や、御殿の屋根を飾った^{むねいた}金箔棟板飾り瓦など、当時の様子を窺うことができる貴重な資料を展示。

山上部についても、出土した^{のきがわら}軒瓦やかわらけのほか、写真や解説パネルも交え、近年の調査成果を紹介。

・第3章「岐阜城下町」

城下町の武家屋敷地区の発掘調査で出土した陶磁器や漆器碗等の資料を展示し、その暮らしを紹介。

・第4章「本能寺の変と岐阜城」

信長公亡き後、岐阜城が豊臣政権下でどのような運命をたどったかをパネル展示を中心に解説する。

・エピローグ

関ヶ原合戦前哨戦・岐阜城の戦いを紹介。

山上部や山麓部で出土した鉄製の^{やじり}鍬や、焼けた^{かべつち}壁土や瓦、陶磁器、戦いに使用された火縄銃の鉛玉などの展示で紹介

- ・1539 斎藤道三が本格的な城を築城
- ・1567 織田信長、岐阜城攻略
- ・1569 ルイス・フロイス来岐
- ・1582 本能寺の変
- ・1600 関ヶ原合戦の前哨戦で落城、その後廃城

(3) 関連イベント

- ・静岡大学名誉教授小和田哲男氏の講演会
- ・ミニシンポジウム「発掘調査でわかった岐阜城」
⇒滋賀県立大学名誉教授中井均氏による講演会、
発掘調査成果報告、パネルディスカッション
- ・学芸員によるスライドトークなども開催。

(4) その他

- ・本展の半券（当日入館に限る）提示にて、
山麓居館の竈（カマド）遺構が
展示されている、
加藤栄三・東一記念美術館にも入館できる。



【関連イベント】

- ①講演会 8月31日(日) 14:00～15:30
「織田信長が岐阜で見た天下布武の夢」
講師：小和田哲男氏（静岡大学名誉教授）
- ②ミニシンポジウム
「発掘調査でわかった岐阜城」
日時：10月5日(日) 10:30～15:45
午前：講演会
講師：中井均氏（滋賀県立大学名誉教授）
午後：発掘調査成果報告、
パネルディスカッション
- ③講座（発掘調査された県内の城館を紹介）
(1) 中・西濃の城
日時：8月30日(土) 13:30～15:30
(2) 東濃の城
日時：9月7日(日) 13:30～15:30
(3) 飛騨の城
日時：9月15日(月・祝) 13:30～15:30
- ④子どもわくわく講座
「信長の手紙を解説してみよう」
日時：8月24日(日) 10:00～11:00
- ⑤学芸員によるスライドトーク
- ⑥中高生ボランティア（SMC）による
展示解説
※参加無料（ただし観覧料は必要）。
※①～④は事前申込、⑤⑥は事前申込不要

